

キンダーブック2 5月号



表紙の
絵から

今月はうさぎさんがあひるさんにパンを渡しています。食パンにクロワッサン、チョココロネなど、さまざまなパンがおいしそうに並んでいます。「知っているパンはあるかな?」「食べてみたいパンは?」など話題を広げられるとよいですね。オリジナルのサンドイッチを考えてみるのもおもしろいでしょう。

かんさつ
身近な不思議を知ろう

ながーい! きりん

ねらい 動物園のキリンがどのように暮らしているのか紹介します。

動物園へ行ったことがあるか、キリンを見たことがあるか問いかけてみましょう。また、誌面の写真を見て感じたことやキリンについて知っていることを話してから読み進めていくと、興味を引き出せそうですね。



足を開いて水を飲んだり、首を絡めて仲間にあいさつしたりするようすを伝えましょう。迫力のあるしかけで首の長さを感じた後に、キリンの首と同じ長さの紐や画用紙を用意して、実際の長さを体感できると楽しいですね。

キリンの赤ちゃんとお母さんを比べながら観察してみましょう。赤ちゃんも首が長いなど、発見を伝え合えるとよいですね。また、キリンの赤ちゃんもお母さんのおっぱいを飲むことを知らせ、人間の赤ちゃんと比べてみるのも楽しそうです。



しょくいく
食に関心をもとう

いつ たべる?



ねらい 食事のリズムをととのえるたいせつさを知らせます。

つかい方のポイント 食事のリズムがととのっていると毎日健康に暮らすことができます。特に朝食は一日を楽しく過ごすための大事な食事です。何時に朝ごはんを食べたのか、何を食べたのか話し合いながら、食事のリズムをととのえるたいせつさを知らせましょう。

きせつとぎょうじ
季節と行事を楽しもう

つゆ



ねらい 写真を見たり、クイズを楽しんだりしながら、梅雨に親しみます。

つかい方のポイント アジサイやカエルなど、写真を見ながら梅雨時期の自然や旬の食材などを紹介します。クイズを楽しんだ後は童謡の『かたつむり』をうたってみてもよいですね。梅ジュースは実際に作って飲んでみると、よい経験になります。

「キンダーブック2」を保育にご活用ください!

絵本をつかった指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域	10の姿
<p>かんさつ 身近な不思議を知ろう</p> <p>「ながーい! きりん」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●キリンの生活やようすについて知る。 ●首の長さやそのつかい方に興味をもつ。 ●キリンの親子を見て、自分たちと比べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●実物大のキリンの子どもの人形を画用紙で作って、キリンの身長や首の長さを実感できるようにする。また人形を用いてキリンが首を曲げ伸ばしするようすを再現し、興味をもてるようにする。 ●こどもの日や大型連休に関連させ話を進め、行事への興味や自分の経験を話す機会を作る。 	<p>環境</p> <p>言葉</p> <p>表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●社会生活との関わり ●思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●豊かな感性と表現
<p>しょくいく 食に関心をもとう</p> <p>「いつ たべる?」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●食事のリズムが健康的な生活につながることを知る。 ●友だちの前で自分の経験を話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●食事が一日活動するエネルギーのもとになることを伝え、食事と健康的な生活は密接な関係があることを知らせる。 ●意見を発表しやすい雰囲気を作る。 ●ことばが詰まった子には、落ち着いて話せるまで待ったり、後でもう一度発表する機会を作ったりし、話ができる時間を保障する。 	<p>健康</p> <p>言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●健康な心と体 ●自立心 ●言葉による伝え合い

毎月運動遊びの動画が見られます!



<https://www.instagram.com/p/C-SgCkvJ03/>

